

★新着ニュース



JA 下関担い手組織協議会が実需者を交えた小麦研修会を開催しました！

下関農林事務所農業部

平成30年8月22日（水）、下関市内の集落営農法人を構成員とする JA 下関担い手組織協議会が主催し、小麦の技術力向上研修会を開催しました。

今回の研修会では、下関管内で生産されている小麦「ふくさやか」の実需者である日本製粉株式会社と松月堂製パン株式会社の2社を招き、求められる下関産小麦について製粉・加工の面からお話して頂きました。参加した生産者は、実需者から振る舞われた「外国産小麦」と「下関産小麦」のひとくちケーキを食べ比べて、下関産小麦の品質の良さを感じながら、「高品質小麦の生産拡大に今後も励んで欲しい」との要望に熱心に耳を傾けていました。

また、本年産小麦の実績を踏まえ、下関農林事務所が平成31年産小麦の単収向上に向けた栽培ポイントの研修を行いました。土壌の酸度矯正や排水対策等がしっかり実施されているほ場をモデルに、適期管理する意義を説明しました。

研修会終盤では、身体への負担が軽い平鍬^{ひらくわ}を生産者自ら紹介する場面もあり、小麦「ふくさやか」の生産拡大に対する機運が高まっている様子が見受けられました。

下関農林事務所農業部では、JA 下関担い手組織協議会の研修会、現地巡回等を通じて、管内の作物振興に努めると共に、地域の担い手となる集落営農法人の経営安定化に取り組んでいきます。



小麦栽培の6つの重点項目を解説



(上) 平鍬を紹介する生産者 (下) ひとくちケーキ

《お問い合わせ先》

下関農林事務所農業部

TEL : 083-766-1206 FAX : 083-766-1184 メール : a17107@pref.yamaguchi.lg.jp